

令和4年10月2日
今週のベストショット



青松園A ブルーマーリンズ 対 三苦三球会

ファイト溢れるプレーが売りのブルーマーリンズ末松選手、ナイスキャッチの瞬間！

写真：ソルトベイスターズ 山ノ川 史教

奈多グラウンド 雁ノ巣ライナーズ3本の本塁打で快勝！！

雁の巣ライナーズ 253001 11 柴田○-有村

奈多フェニックス 100000 1 太田●、西藤一実延

HR：今林（颯）、有村、宇野（雁の巣） 2BH：中内、上村、明瀬（雁の巣）実延、望月（奈多フ）

盗塁：明瀬（雁の巣）能丸（奈多フ）

一回表雁の巣ライナーズは、先頭の明瀬選手が四球で出塁し盗塁を決めると、二番今林（颯）選手が左中間を抜ける本塁打を放ち二点先制する。その裏の奈多フェニックスは、二番能丸選手が四球で出塁すると、三番須藤選手のライトへの打球を太田右翼手がエラーをしてしまい一死一三塁となる。続く西藤選手の打席で、須藤選手が二塁盗塁を試みるもここはタッチアウト。しかし、この盗塁の間に能丸選手が帰還し、1点を返した。二回表ライナーズは、一死満塁のチャンスで三番有村選手がセンターの頭を超える満塁本塁打を放ち、この回五点を追加した。その裏、奈多フェニックスの攻撃は、先頭の実延選手が二塁打を放ち無死二塁のチャンスを作るも、得点にはつながらなかった。三回表も、雁ノ巣ライナーズの攻撃は止まらず、中内選手と上村選手の二塁打と柴田選手の安打、明瀬選手のショートゴロで3点を追加した。その後、五回まで両チーム得点は取れなかったが、六回表ライナーズ先頭の宇野選手がレフトの頭を超える本塁打を放った。その裏、奈多フェニックスの攻撃は、先頭の実延選手が無死から四球で出塁するも、得点にはつながらずゲームセット。雁の巣ライナーズの大勝となった。

（記事・写真：三苦ホーネッツ 只松 輝大）



奈多フェニックス先発、太田投手。



雁の巣ライナーズ先発、柴田投手。



満塁本塁打を放ったライナーズ三番有村選手。



本塁でタッチアウトにしたフェニックス太田投手。



左中間の難しい打球に追いつくフェニックス須藤左翼手。



俊足ライナーズ明瀬選手。



最終回、本塁打を放ったライナーズ宇野選手。

青松園A 両チーム乱打戦を制した三苦三球会が勝利！！

ブルーマーリンズ（1勝8敗）0411 6 中山●ー横山

三苦三球会（6勝2敗1分）3080 11 鮎川○、堺（達）ー藤澤（隆）

HR：大津（三球会）3BH：鮎川、藤澤隆紀（三球会）坂本（ブルー）2BH：望月（三球会）

一回裏、三苦三球会は先頭鮎川選手の三塁打、望月選手の二塁打を含む3安打で3点先取。二回表ブルーマーリンズも坂本選手の三塁打を足掛かりに打者一巡の反撃による4得点で逆転。ブルーマーリンズは三回表も坂本選手の安打から追加点を奪い、このままの勢いで行くかと思いきや……。三回裏の三球会は三番大津選手がHRを放ち勢いづかせ反撃ムード突入！藤原（隆）選手の三塁打やブルーマーリンズの失策も重なり8得点！！大逆転し試合の流れをひっくり返した！！四回ブルーマーリンズも意地を見せ1点返すも力及ばず……。ブルーマーリンズは守備にて併殺やファインプレーを見せるものの、三球会鮎川投手・堺達也投手を打ち崩す事ができなかった。鮎川投手は腰を痛めマウンドを降板するもリリーフの堺達也投手がしっかり押さえた。（記事・写真：ソルトベイスターズ 山ノ川 史教）



三球会先発、鮎川投手。



ブルーマーリンズ先発、中山投手。



一回裏 3点目の二塁打を右中間へ放つ三球会望月選手。



二回表、三塁打を放ったブルーマーリンズ坂本選手。



三回裏 左中間へHRを放つ三球会大津選手。



華麗な併殺を披露するブルーマーリンズ二遊間、
児玉二塁手と井上遊撃手。



強烈なライナーを好捕するブルーマーリンズ末松三塁手。



三球会リリーフの堺 達也投手。